

## ダイアボンドUV130L

ダイアボンドUV130Lは、プラスチックの接着・ポッティング用のUV硬化形接着剤です。

## § 特長

- (1) 一液無溶剤タイプです。
- (2) 強靱な膜を形成します。
- (3) 透明性に優れます。
- (4) 常温短時間接着が可能です。
- (5) 低粘度です。

## § 一般性状

主成分	アクリル変性物
外観	淡黄色透明
粘度(mPa·s)at20℃	150~350
保証期間(10℃)	6ヶ月
硬さ(ショアーD)	65
引張強さ(MPa)	15

## § 使用方法

被着材表面のゴミ、ホコリ、油などを脱脂、取除いたのち、被着材片面に、ヘラ、ディスペンサーなどで塗布したのち貼り合せ、圧力をかけて脱泡します。膜厚がほぼ一定になったら透明な材料側から紫外線を照射し硬化が完了します。

(塗布量100~150 g/m<sup>2</sup>)

(注) 紫外線のあたらない部分は硬化しません。又、厚膜の場合は、硬化に時間がかかります。

- 使用ランプ・・・(1) 重合用高圧水銀灯  
(2) メタルハライドランプ  
(3) ケミカルランプ

## § 硬化速度 (接着の場合)

岩崎電気アイキュアライト (メタルハライドランプ)

80 mW/cm<sup>2</sup>・・・約 20 秒間

50 mW/cm<sup>2</sup>・・・約 30 秒間

膜厚：100 ミクロン

(注) コーティングの場合は 3000~4000 ミリジュール (積算光量) が必要です。

## § 使用上の注意

- (1) 皮膚に付着した場合は、早目に石けん水、又は温水で洗って下さい。
- (2) 火気厳禁です。第4類第3石油類
- (3) 冷暗保存 (0~10℃) をし、使用後は必ず密栓保管して下さい。特に、熱、直射日光は避けて下さい。
- (4) シンナー、異物等を添加しないで下さい。
- (5) 体質によっては、かぶれる場合がありますので、保護手袋、保護クリーム、保護面などの使用をお勧めします。

☆ 被着材の組み合わせによっては、接着しにくいものがありますので、試験した上でご使用下さい。